



## 嬭恋高校で防災講話を実施

2等海曹 齊藤 孝和



自衛隊群馬地方協力本部高崎地域事務所（所長 2等陸尉 宮本 直樹）は、令和6年6月26日（水）に群馬県立嬭恋高校の生徒及び学校職員73名に対する防災講話を実施した。学校所在地である嬭恋村は、過去に浅間山の噴火によって多くの人命や家屋に被害を受けた経験があり、学校では地震や火山噴火等に対する防災意識の向上や防災対策を普及するため、毎年防災訓練が行われている。

防災訓練は2部制で行われており、1部は生徒の避難訓練を実施し、2部において高崎所長による防災講話を実施した。

講話では、災害発生時にどのような状況や被害が想定されるか等、参加者が具体的にイメージできるような災害派遣の活動写真等を用いて説明を行うとともに、災害に備える心構えや備蓄用品等の使用方法を紹介した。

生徒からは、「もし実際に災害で地震や噴火に遭遇したらどう行動すればよいか考える機会になった。」「濁流に飲み込まれる車の映像など、怖いなと感じて、いざというとき困らないよう気を付けていきたい。」などの感想があり、防災意識を向上することができた。また、学校職員からは、「生徒の安全を確保するためにはどうしたらいいのかを改めて確認する良い機会となり、有意義な防災訓練を実施できた。来年もお願いしたい。」との言葉を頂き、次回は、救急活動等の実演や体験を含めて実施していく。

高崎地域事務所は、今後も学校等における防災講話等を積極的に実施し、学校教育に寄与していく。